



# 南関中スピリッツ

「自分の限界に挑戦！チャレンジ南関中」

南関中学校学校便り

自主 創造 友愛

NO. 11 (文責 永杉尚久)

## 前期終業式・後期始業式

終業式と始業式で生徒たちに話した内容をまとめてお伝えします。

終業式では、前期の期間中身に付けて欲しい3つの資質能力がどれくらい達成できたか、学校評価をもとにして振り返りました。4点満点で出しています。

○主体的挑戦力 (やらされるのではなく、自分から)

2. 9 もう少し頑張りが必要です。

○事実現力 (なりたい自分を見つけ、突き進む)

3. 1 良好です。さらにアツクさせよう。

○絆構築力 (感謝の心を持ち、笑顔で過ごす)

3. 0 良好です。ただ、全ての人が笑顔で過ごせたかは疑問です。後期は、多くの人に広げよう。

3以上は概ね満足、2. 9以下は課題解決のため努力が必要という評価になります。併せて、渡される通知表を読み込んで、後期の目標を決めて欲しいと話しました。

始業式では、「自分の限界に挑戦」することの意味について話しました。私が担任した子どもとの60km遠歩の経験を通して、自分の限界を知ること「①人は優しくなれる ②人は変わる」という2つのことに気づいた話です。

後期も生徒たちの頑張りを、それぞれに応じて引き出せるように職員が一つになって、ご家庭と連携しながら努めてまいります。

## 入賞おめでとう

嬉しいニュースが入ってきましたのでお知らせします。

○県中学生ソフトテニス新人大会玉名荒尾予選

団体女子 優勝

個人女子 優勝 (中嶋海音・橋本明)

準優勝 (正川愛咲美・橋本祈)

5位 (小竹陽菜・平山千愛)

6位 (森心春・西田華菜)



○中学生人権作文コンテスト(○数字は学年です)

優秀賞 猿渡蓮太郎①

特選 木村紅葉② 福山美紅③

入選 西田華菜① 道山愛来② 最上玲愛③

## 全国学力・学習状況調査の結果

先日各ご家庭に本年度の全国学力・学習状況調査の結果を配付致しました。本校の学力の様子は、国語が県や全国を上回り、数学は県や全国を下回ったものの、改善傾向にあります。また、学習状況では生活習慣の定着や地域社会への貢献意欲、話し合い活動への意欲等が全国より高い傾向がありました。しかし、課題としてスマホなどSNSに触れる時間の多さ、自己肯定感の低さ等があげられます。そこで学校での取組と併せて、ご家庭には次の2点のご協力をお願いします。

①スマホ、携帯の使用のルールの確認と意識付け  
②家族でのふれ合いを通して自尊感情の育成(認め・褒め・夢を持たせる)

※詳細は、南関中HPをご覧ください。



## 今日の論語

子曰く、「賢を見ては吝(けち)からんことを思い、不賢を見ては内に自ら省みるなり。」と。

先生は言われた、「尊敬する人を見ては、自分も同じような人になりたいと思ひ、そうでない人を見たら、自分のこととして反省すべきだ。」と。

日本にも「人の振り見て我が振り直せ」ということわざがあります。人の失敗や社会に反した行いは、よく目に付き指摘もします。その時、「自分はどうか?」と自問しないことが多いようです。

人の批判はするものの、自分を振り返り、行いを正すことの難しさを感じる毎日です。自分を見つめ成長したいと思ひます。